

マテリアル・フロー調査における現状整理について

平成18年12月21日
資源エネルギー庁鉱物資源課

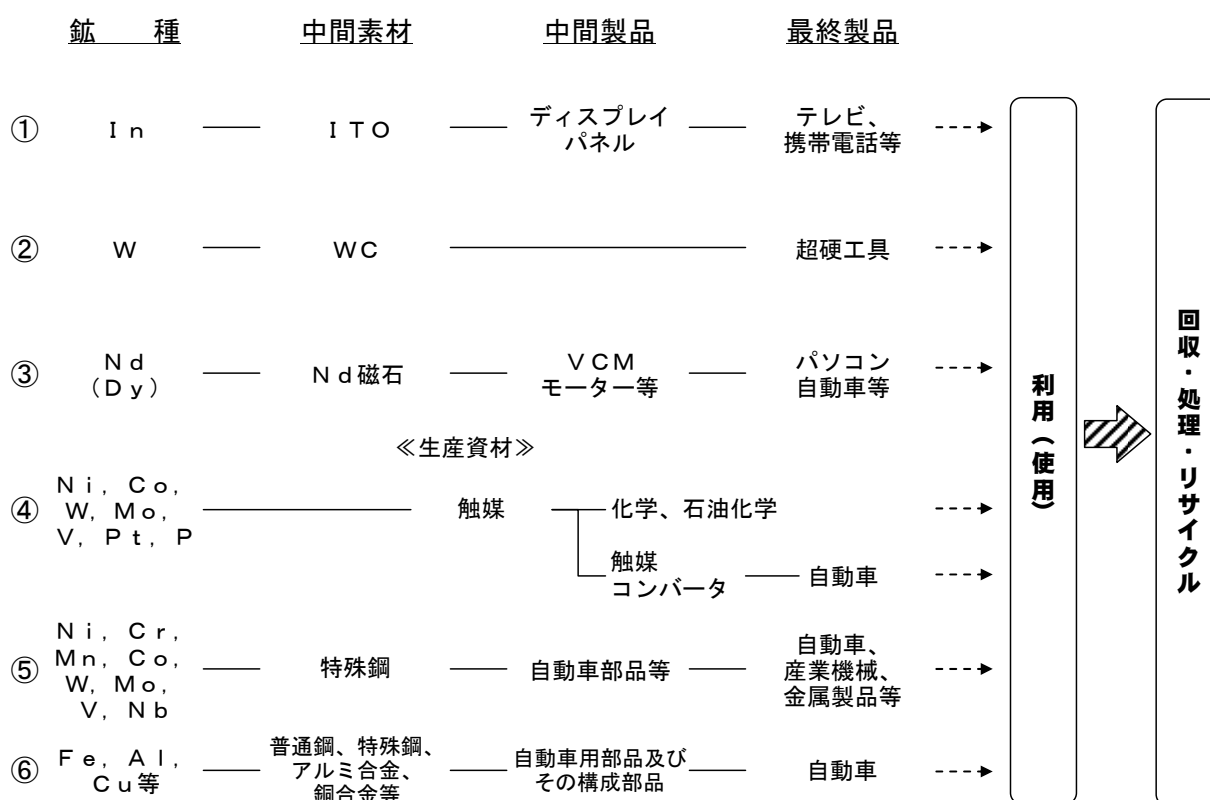
「金属資源素材供給可能性調査（鉱物資源供給対策調査）」（＝マテリアル・フロー調査）では、我が国の競争力上重要な製品に使われるレアメタルの安定供給の確保を図るため、主要なレアメタルの原料から製品、リサイクルに至るマテリアル・フローを把握し、政策課題の抽出、具体的施策の検討を行うこととしている。

調査の対象鉱種は、備蓄対象鉱種（7鉱種）、要注視対象鉱種（7鉱種）、アンチモン、チタン、リチウムであり、また、対象製品は、液晶パネル、超硬工具、ネオジム磁石、触媒、特殊鋼、自動車である（追加があり得る）。

備蓄対象鉱種（7鉱種）：ニッケル、クロム、マンガン、コバルト、タングステン、モリブデン、バナジウム

要注視対象鉱種（7鉱種）：ニオブ、タンタル、ストロンチウム、プラチナ、ガリウム、インジウム、レアアース

調査の対象（素材・製品とその着目点）



今後、各段階での物質収支等の詳細につき、主要品目毎にアンケート調査等を実施するとともに、レアメタル需給等に係わるシナリオ（仮説）の設定、検証、政策課題の抽出とその対応策の検討を行い、平成19年3月に報告書を取りまとめ、その後、レアメタル対策部会へ報告する予定。

マテリアル・フロー調査のカバー範囲（現状）

	主要用途						
	調査の対象品目						その他
	自動車	液晶パネル	触媒	磁石(特にネオジム磁石)	特殊鋼	超硬工具	
ニッケル			●		●		メッキ 電池
クロム					●		
タングステン			●		●	●	
コバルト			●	●	●		電池 粉末冶金
モリブデン			●		●		
マンガン					●		電池
バナジウム			●		●		
インジウム		●					
プラチナ	●		●				宝飾用
レアアース			●	●	●		<セリウム>ガラス研磨剤、紫外線吸収ガラス添加剤 <ランタン>光学ガラス、セラミックコンデンサ誘導体 <ミッシュメタル>水素吸蔵合金
ニオブ					●		
タンタル							タンタルコンデンサ、コンデンサ用 Ta 線、ターゲット材
ストロンチウム		●					
ガリウム							GaAs 系ウエハ・チップ（携帯電話電子デバイス用、LED 用）、GaP 系ウエハ・チップ（LED 用）
リチウム			●				耐熱ガラス・陶磁器釉、ブラウン管、弾性表面波フィルター、リチウム電池正極材、冷媒吸収剤。溶接用フラックス、除湿剤、箔、グリース
アンチモン					●		<三酸化アンチモン>難燃助剤 <アンチモン合金>蓄電池
チタン	●						